

令和5(2023)年度
自己点検・評価報告書



令和6(2024)年7月

学校法人 YIC学院
YIC公務員専門学校

まえがき

本校は、平成18年に、当時宇部市にあった「山口情報ビジネス専門学校(現YICビジネスアート専門学校)」の姉妹校として山口市に開校しました。平成20年に現在の「YIC公務員専門学校」へ改称し、平成23年に新校舎の「YIC Studio」に移転しました。

平成24年には、「公務員総合学科」(2年生)を新設し「公務員学科」(1年生)、「上級公務員学科」(1年生)の3学科をもつ公務員専科校として、毎年高い公務員試験合格率を維持しつつ、卒業生の多くを公務員として山口県内外に輩出しています。

また平成27年4月には公務員総合学科は、職業実践専門課程の認定を受けました。平成29年度の学校自己点検および自己評価につきましては、前年度と同様に「一般社団法人 全国専門学校教育研究会(全専研)」の様式を用いて実施し、自己点検・自己評価の結果を報告いたします。

先日開催した「学校関係者評価委員会」においては、外部委員の皆様より、カリキュラムの内容、授業改善、教員の資質向上への取り組み、就職活動も含む学生支援等について、改善すべき点や検討すべき課題等をご指摘いただきました。

委員の皆様からの貴重なご意見を真摯に受け止め、教職員一同、より質の高い教育の実現を目指して、諸課題の改善および教育課程(カリキュラム)の見直し等を実施していく所存です。

今後とも本校の取組みに対し、皆様方のご支援ならびにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年7月

学校法人YIC学院
YIC公務員専門学校
校長 中川 達也

2023年度 自己点検・評価表

評価実施月 2024年4月

結果集約月 2024年6月

学校名：YIC公務員専門学校

1. 学校の教育目標

教育理念

本校は、教育基本法及び学校教育法に基づき、工業分野並びに商業実務分野及び教養面に関する専門知識及び技術を教授するとともに良識ある社会人として必要な資質を養い、国家、地域社会の発展に貢献できる心豊かなスペシャリストの育成を目指し、次の具体目標を掲げる。

教育目標

1. 工業分野並びに商業実務分野を始めとする多様な応用力のある専門知識と技術の習得
2. 自らの職業能力を証明する職業資格の取得
3. 幅広い視野と良識を持つ豊かな人間性の形成
4. 自主、自立と協調の精神の育成
5. 各業界における社会人としてのビジネスマナーの育成

2. 評価項目の達成及び取組状況

(カテゴリ A = 専門学校としての基本的事項、B = 職業実践専門課程としての事項)

項)

(評価 適切 = 4、ほぼ適切 = 3、やや不適切 = 2、不適切 = 1)

1	教育理念・目標	カテゴリ	評価	エビデンス例
1	1	理念・目的・育成人材像（教育理念（建学の精神）・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等が盛り込まれているか）		
1	1	A	4	学生便覧 校訓を教室内掲示
1	1	A	4	学生便覧、パンフレット HP
1	1	B	4	経営計画書 朝礼時の経営計画書の輪読
1	1	B	4	パンフレットP1、P2 HP
1	2	教育の特色（社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか）		
1	2	A	4	各学科のディプロマポリシー HP、パンフレットP参照
1	2	A	3	教育課程編成委員会議事録、就職担当者の報告書、学校関係者評価委員会議事録
1	2	A	4	パンフレット、HP

① 課題

・国家公務員・地方公務員の職員として求められている人材の把握はある程度できているが、各官公庁が求めている人材を細かく把握出来ていない部分がある。

② 今後の改善方策

・公務員ガイダンスの際に人事の職員の方と話す機会があるので、そのときに求められている職員像などの話を聞いたり、卒業生が現在所属している部署の話を聞いたりして細かい部分の把握をする。

③ 特記事項

2 学校運営		カテゴリー	評価	エビデンス例	
2	1	運営方針（運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか）			
2	1	教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	A	4	事業計画書（学校・学科部門） 経営計画書
2	1	運営方針を教職員に周知しているか、また必要に応じてその浸透度を確認しているか	B	4	事業計画書（学校・学科部門）作成 段階 経営計画書
2	2	事業計画（事業計画を作成し、執行しているか）			
2	2	運営方針に沿った事業計画を策定し共有しているか	A	4	事業計画書（学校・学科部門）作成 段階 経営計画書
2	2	学校の年間スケジュールはあるか	A	4	年間行事予定表
2	3	運営組織（運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか）			
2	3	寄附行為、理事会会議規則等（法人）、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会（法人）、学校の運営会議等が開催されているか	A	4	理事会・評議員会の議事録、役職者の職務権限規程、法人の理事・評議員会名簿（役職・氏名・所属先等の明示）
2	3	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	A	4	組織規程、起案書、役職者の職務権限規程
2	3	組織機能図があるか	A	4	組織図、校務分掌表
2	3	運営会議（教職員会議・教員会議等）が定期的に開催されているか	B	4	年間行事予定表、教職員会議議事録
2	3	出退勤管理簿があるか	A	4	出勤簿
2	3	教職員の健康診断がされているか	A	4	教職員健康診断（案内、実施記録） 就業規則
2	3	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	A	3	施設設備保守・管理点検表
2	4	教職員の評価・育成（教員及び職員の能力評価・能力向上に向けた取組みを行っているか）			
2	4	資格・要件を備えた教員を確保しているか	A	4	就業規則、教職員名簿、実務経験者一覧
2	4	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っているか、または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っているか	A	4	HP、求人申込書、求人広告の記録（新聞・求人サイト） 法人研修（計画・記録）、面談・指導記録
2	4	授業評価の実施・評価体制はあるか	A	4	授業評価の帳票、フィードバック記録

2	4	教員の組織体制を整備しているか	A	4	講師会議事録、校務分掌表、各種委員会
2	4	職員の能力開発のための研修等が行われているか	A	4	法人研修（計画・報告書）
2	4	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか（研修等の効果を評価し、文書により記録しているか）	A	4	法人研修（計画・報告書）
2	5	人事・給与制度（人事・給与に関する制度を確立しているか）			
2	5	人事に関する制度を整備しているか	A	4	就業規則、人事評価規程、テレワーク規定
2	5	給与に関する制度を整備しているか	A	4	給与規程・職能資格規程、退職給与規程・旅費規程
2	5	昇給・昇格制度は文書化されているか	B	4	人事評価規程・昇進昇格規程、給与規程
2	5	採用制度は文書化されているか	B	4	教職員採用規程
2	6	情報システム（情報システム化等による業務の効率化が図られているか）			
2	6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか（情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか）	A	3	s-wing（募集活動支援システム、教務支援システム）

① 課題

- ・情報システム化は進められているが、十分に活用しているとは言いえない。

② 今後の改善方策

- ・S-wingについて各職員が十分な知識を習得し、誰でも同様の操作ができるようにしていく。
- ・MyIDの導入により、学生や保護者への連絡を効率よくする。

③ 特記事項

- ・2024年4月よりMyIDを導入。

3 教育活動		カテゴリー	評価	エビデンス例	
3	1	目標の設定（教育理念、教育目的および育成人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか）			
3	1	教育目的および育成人材像に基づき教育課程の編成・実施方針（カリキュラムポリシー）を明示し、また学校構成員（教職員および学生等）に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	A	4	カリキュラムポリシー、HP、パンフレット、教育課程編成委員会議事録
3	1	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	A	4	学生便覧（カリキュラム、教育課程表）
3	1	教育目的および育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員（教職員および学生等）に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	B	4	ディプロマポリシー、HP、パンフレット、教育課程編成委員会議事録
3	2	教育方法・評価等（各学科の教育目標、育成人材像に向けて、体系的なカリキュラム作成などの取組がなされているか）			
3	2	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	A	4	学生便覧（教育課程表、学習の手引き）、シラバス、
3	2	講義および実習に関するシラバスは作成されているか	A	4	シラバス
3	2	各科目の1コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	B	3	コマシラバス
3	2	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか（教育内容およびその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か）	A	3	評価マニュアル、授業評価報告書、成績評価基準に関する教員間の申し合わせやその運用事実が分かる資料
3	2	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	B	4	授業評価チェックシート、授業観察報告書
3	2	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか（学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか）	B	4	授業アンケート（年2回）、卒業時アンケート
3	2	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	B	4	授業アンケート報告書（年2回）
3	2	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか（カリキュラム作成委員会等）	B	4	カリキュラム作成委員会組織図、教育課程編成委員会
3	2	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているかまたはその意見を取り入れているか	B	4	教育課程編成委員会議事録
3	2	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	A	4	シラバス（実務家教員担当分）
3	2	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っているか	B	4	教育課程委員会議事録、連携協定書（契約書）

3	2	企業・施設等での職場実習（インターンシップ含む）があるか	B	4	実習（覚書、報告書）
3	3	成績評価・単位認定等（成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか）			
3	3	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	A	4	学生便覧（学則、進級基準・卒業基準、学習の手引き）
3	3	学生や保護者に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	B	4	学生便覧（学則、進級基準・卒業基準、学習の手引き）、保護者説明会資料
3	3	各規定に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	B	4	学生便覧（学則、進級基準・卒業基準、学習の手引き）、シラバス、判定会議議事録、科目ごとの成績表
3	3	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	B	4	連携科目の実習評価報告書、成績表
3	4	資格・免許取得の指導体制（資格・免許取得のための指導体制があるか）			
3	4	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか（発行する修了証明書の種類及び内容）	A	4	パンフレット、成績証明書、成績表
3	4	資格・免許取得のための指導体制はあるか	B	4	校務分掌表
3	5	キャリア教育等（基礎的・汎用的能力（①人間関係形成・社会形成能力、②自己理解・自己管理能力、③課題対応能力、④キャリアプランニング能力）を身につけるための取組が実施されているか）			
3	5	キャリア教育を行ない、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	B	4	企業との協定書、シラバス
3	5	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。	A	4	連携授業依頼書、報告書

① 課題

・教育方法・評価等に関して、非常勤の先生が担当している授業のコマシラバスが完成していない。

② 今後の改善方策

・非常勤の先生との授業に関する話し合いを行い、今年度中に完成させる。

③ 特記事項

4 学修成果・教育成果		カテゴリー	評価	エビデンス例
4	1	学修成果（各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか）		
4	1	A	4	期末試験成績一覧、
4	1	B	3	学生便覧（学則、学習の手引き、成績評価基準、成績評価方法）
4	2	就職率（就職率の向上が図られているか）		
4	2	A	4	就職関連指導（計画・報告書）、
4	2	A	4	事業計画書、会議資料
4	2	B	4	就職活動報告書、入社試験報告書
4	2	B	4	パンフレット、HP
4	3	資格・免許の取得率（資格・免許取得率の向上が図られているか）		
4	3	A	4	教育課程編成委員会議事録
4	3	A	4	教育課程編成委員会議事録
4	3	B	4	教育課程編成委員会議事録
4	3	B	4	教育課程編成委員会議事録
4	3	B	4	パンフレット、HP
4	4	社会的評価（卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか）		
4	4	A	4	企業等訪問記録、就職担当者訪問記録等

① 課題

・卒業生に関しては異動・転勤・転職もあり、完全に把握できていない。職務上の秘密もあり、現住所の把握も困難である。

② 今後の改善方策

・同窓会の開催時に卒業生への聞き取りを行い、同窓生の現状をできるだけ把握する。

③ 特記事項

・社会的評価4-4の評価を3から4に修正。（前回の委員会での指摘）

5 学生支援		カテゴリー	評価	エビデンス例	
5	1	修学支援（学生に対する修学支援に関する支援組織体制を整備し、学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるように図っているか）			
5	1	学生への修学支援を適切に行っているか	A	4	個別相談表、修学支援の一環としての奨学金に関するHP
5	2	就職等進路（就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか）			
5	2	進路・就職に関する支援体制は整備されているか（またそれはきちんと学生や保護者に周知されているか）	A	4	パンフレット、学生便覧
5	3	学生相談（学生相談に関する体制は整備されているか）			
5	3	学生相談に関する体制は整備されているか（相談窓口が設置されているか）	A	4	パンフレット、学生便覧
5	3	学生の面談・相談記録があるか	B	4	学生面談記録、個別面談シート
5	4	学生生活（学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか）			
5	4	奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	A	4	募集要項、奨学金説明会資料
5	4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか（学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか）	A	4	健康診断案内、年間行事予定表
5	4	学生の生活環境への支援は行われているか（学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか）	A	4	募集要項、HP
5	5	中途退学への対応（退学率の低減が図られているか）			
5	5	退学率の低減が図られているか（受講登録、出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか）	A	4	入学前教育、基礎カリサーチ、HyperQU
5	5	退学率の目標を設定しているか	A	4	事業計画書、経営計画書
5	5	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	事業計画書、経営計画書
5	5	退学者数を公表しているか	B	4	HP
5	6	保護者との連携（保護者・保証人との連携体制を構築しているか）			
5	6	保護者と適切に連携しているか（保護者のニーズを把握しているか）	A	4	保護者面談記録、保護者会報告書
5	6	保護者との計画的な相談会・面談を行っているか	B	4	保護者面談案内、保護者会報告書
5	7	卒業生・社会人支援（卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか）			
5	7	卒業生への支援体制を整備しているか（再就職、キャリアアップ等について、相談に乗っているか）	B	3	同窓会会則、相談窓口

① 課題

・卒業後10年間の就職に関するサポートを行うようになっているが、実際に10年前の学生の情報がすぐに出せない場合がある。

② 今後の改善方策

・情報管理室と協力してS-wingのデータを見直し整理する。

③ 特記事項

6 教育環境		カテゴリー	評価	エビデンス例	
6	1	施設・設備等（施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか）			
6	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか（講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか）	A	4	教室配置図、時間割
6	1	教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか	A	4	各種設備・教育備品の一覧表
6	1	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	B	4	掲示物、学生便覧
6	1	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	B	4	教室清掃チェックシート、環境整備チェックシート
6	1	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にはまたは適宜行っているか	A	4	施設・設備の点検、補修計画書、点検・修繕の記録、電気設備点検記録報告書、電気設備定期点検報告書、建築物環境衛生管理報告書
6	2	学外実習、インターンシップ等（校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備していますか）			
6	2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	A	4	学外実習時の実施要綱・マニュアル・手引き
6	2	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備されているか。	B	4	実習誓約書
6	3	防災・安全管理（防災・安全管理に関する体制を整備しているか。防災訓練等を実施しているか）			
6	3	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	A	4	危機管理マニュアル、気象警報による休講等の取扱いガイドライン
6	3	防災・防犯設備（非常灯・消火器・警備システム等）が整備・点検されているか	A	4	消防用設備点検報告書、警備業務請負契約書
6	3	定期的に防災訓練を実施しているか	A	4	防災訓練実施要項、防災訓練実施報告書
6	3	学校における安全管理の整備を行っているか	B	4	設備管理者の一覧表、各種設備の定期点検票、危機管理マニュアル

① 課題

・教室として使用しているZEST小郡ビルの廊下の雨漏り、トイレの不足（特に女子トイレ）など施設の整備ができていない部分がある。

② 今後の改善方策

・同ビルの管理会社と話し合いを行い、修繕や補修において連携していく。

③ 特記事項

7 学生の受入れ募集		カテゴリー	評価	エビデンス例	
7	1	学生募集活動（学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。社会人入学生、留学生、障がい者等、多様な学生の受入れについて方針を明確にしているか）			
7	1	学生募集活動は、適正に行われているか	A	4	パンフレット、OC用説明資料、募集要項、パンフレット、HP
7	1	入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）を策定し、学校構成員（教職員および学生等）に周知し、社会に公表しているか	A	4	アドミッションポリシー、募集要項、パンフレット、HP
7	1	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介しているか	A	4	パンフレット、HP
7	1	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集を行っているか	A	4	募集要項、パンフレット
7	1	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか	A	4	校務分掌表、HP
7	1	学校説明会等による情報提供（育成人材像、評価手段及びその基準、目指す資格・検定・コンペ、学費・教材費等の情報）を行っているか	A	4	オープンキャンパス配布資料、説明用資料、HP
7	1	入学予定者に対し学習指導・支援等が行われているか	B	4	入学前教育資料
7	2	入学選考（入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか）			
7	2	学校案内等には選抜方法が明示されているか（入学に必要な学力、スキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか）	A	4	募集要項、HP
7	2	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に入学者選抜を行っているか	A	4	募集要項（入試基準、選考方法）
7	3	学納金（学納金は妥当なものとなっているか）			
7	3	学納金は妥当なものとなっているか	A	4	募集要項、HP
7	3	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	A	4	募集要項、HP

① 課題

・公務員試験には、障がい者を対象とした職種がある。その職種を希望して、Y I C公務員専門学校の入学を検討している高校生が存在するが、授業で使用する2号館にはエレベーターが存在しない。Z E S T小郡ビルにはエレベーターは存在するが身障者用トイレがない。

② 今後の改善方策

・新年度の教室割り当てをs t u d i o 3校で行う際に、各校の入学者の現状を踏まえたうえでの使用教室の検討する。

③ 特記事項

8 教育の内部質保証システム		カテゴリー	評価	エビデンス例	
8	1	関係法令、設置基準等の遵守（法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行なっているか）			
8	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A	4	教務日誌、専修学校実態調査
8	1	関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	B	4	ハラスメント防止規程、危機管理規程
8	2	個人情報保護（個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っているか）			
8	2	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	A	4	個人情報保護規程、セキュリティポリシー等
8	2	個人情報保護規程が文書化されているか	A	4	個人情報保護規程
8	2	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができているか	B	4	教員研修資料、経営計画書
8	3	学校評価（自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか）			
8	3	学校教育、学校運営について、自己点検・評価を実施し、さらに課題解決に取り組んでいるか	A	4	自己点検・評価報告書
8	3	自己点検・評価報告書にまとめているか（自己点検・評価報告書があるか）	A	4	自己点検・評価報告書
8	3	自己点検・評価の組織があるか	B	4	自己点検・評価委員会、組織図、校務分掌表
8	3	学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、改善の取組みを行っているか	B	4	学校関係者評価委員会議事録、委員会名簿
8	5	教育情報の公開（教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか）			
8	5	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	A	4	職業実践専門課程様式4、HP
8	5	自己評価結果を公開しているか	A	4	自己点検・評価報告書、HP
8	5	学校関係者評価結果を公表しているか	B	4	学校関係者評価報告書、HP

① 課題

・個人情報の保護に関して、まだ徹底化できていない面がある。

② 今後の改善方策

・個人情報の管理について、職員間で注意できるようにする。

③ 特記事項

9 財 務		カテゴリー	評価	エビデンス例	
9	1	財務基盤（学校の中長期的な財務基盤は安定しているといえるか）			
9	1	教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか	A	4	財産目録、貸借対照表、資金収支計算書、消費収支計算書、事業報告書
9	1	年度予算・中期計画が策定されているか	A	4	全体予算書、中期計画書
9	2	予算・収支計画（予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、適正に執行管理を行っているか）			
9	2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A	4	予算書、理事会議事録、評議委員会議事録
9	2	予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	B	4	収支計画書、予算執行表、月次予算チェック表
9	3	監査（財務について会計監査が適正におこなわれているか）			
9	3	私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実施し、理事会、評議員会に報告しているか	A	4	会計監査報告書
9	4	財務情報の公開（私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか）			
9	4	財務情報公開の体制を整備し、適切に公開しているか	A	4	財務諸表、HP
9	4	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取組んでいるか	B	4	HP

10 社会貢献・地域貢献		カテゴリー	評価	エビデンス例	
10	1	社会貢献・地域貢献（学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか）			
10	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A	4	年間行事予定表、利用案内、利用の記録
10	1	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	A	4	公務員講座募集チラシ、年間計画表

① 課題

- ・県民の方、地域の方への認知度はまだまだ浸透していない

② 今後の改善方策

- ・YICの他部署との連携を進めていくことで、地域への活動を広げていく。

③ 特記事項

- ・2023年度公務員総合学科ボランティア活動
 - 6月：山口・海ごみゼロ維新プロジェクト
 - 8月：しものせき未来創造jobフェア
 - 9月：山口県警察サイバー防犯ボランティア
 - 10月：やまぐち未来のしごとフェスタ
きららでキラリ！プロジェクト
- 通年：レノファ山口FC試合運営ボランティア

2024年度のボランティア活動に山口県障がい者スポーツ協会ボランティアを行うことになっている。これはYICリハビリテーション大学校を経由し、山口県とのつながりができたことでの紹介。